

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「中学美術ガイダンス」	1	小学校図画工作科の学習経験などについて話し合い、これからの中学校美術学習とのつながりについて考える。	○美術における5つの分野である、「絵画」「彫刻」「工芸」「デザイン」「鑑賞」の構造を理解している。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動にこれから取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○美術の創造活動や身近なものの特徴や美しさなどを基に、「美術とは何か」を自身の経験を振り返りながら考え、見方や感じ方を広げる学習活動に取り組もうとしている。
文字のデザイン 「明朝体とゴシック体」	2	明朝体・ゴシック体の成り立ちと特徴を理解し、それぞれの書体の効果や役割を考える。	○明朝体・ゴシック体の特徴をとらえ、正確に、丁寧にレタリングすることができる。 ○文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。	○明朝体・ゴシック体の特徴と違いを理解することができる。】日常生活の中で使われる明朝体・ゴシック体の効果や役割について話し合っている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
文字のデザイン 「感じる漢字～文字が生み出すイメージ～」	8	イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。	○文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
色のしくみ 「12色相環 三原色…」	9	色の三要素などを学習と生活班での絵の具の使い方を往還し、色の性質を実体験を踏まえて理解する。	○色の三要素や色彩などが感情にもたらす効果や、色の整理などを理解している。 ○絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	○多様な色彩の美しさを感じ、心豊かに感じることができる。美術の創造活動の喜びを味わい主体的に墨などの特性を基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○美術の創造活動の喜びを味わいながら、楽しく身の回りにある色彩に興味を持ち、色の性質を理解しようとしている。

鑑賞 「屏風、美のしかけ」	2	屏風の表現のよさや美しさ、折ること生まれる立体感や見え方の変化を感じ取るなどして見方や感じ方を広げる。	○構図、余白、折りによる空間や奥行き表現などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	○日本の文化遺産である屏風などから、よさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
連続模様 「広がる模様の世界」	8	目的や条件などを基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて、模様の活かし方や展開などデザインの構成を工夫して模様のパターンを制作する。	○自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見直しを持って表している。	○身近な自然物などの特徴やイメージ、用いる場面などから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 ○装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
立体(粘土) 「抽象的な形を創造して」	9	身近で感じることや感情を見つめなおし、形や色彩、質感などの特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出し、構成や材料、用具を工夫して立体で表現する。	○形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 ○粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	○身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい、抽象的な特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
鑑賞 「アートみつけ」	5	身近にある形や色彩、模様、材料などに普段から着目し、造形的な見方・考え方を読み取る。	○形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、ワークシートへまとめることができる。	○形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたり、自分の経験を照らし合わせてまとめることを理解している。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、クラスメイトの아트観について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。